



平成27年1月30日
港湾局産業港湾課

クルーズ 100 万人時代に向けて(2014 年速報値公表) ～外国人クルーズ旅客数は前年比 2.4 倍の 41 万人強となりました～

国土交通省では、「観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2014」に基づき、2020 年の「クルーズ 100 万人時代」の実現に向け、官民一体となった取り組みを進めているところです。

2014 年中に我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数は前年比 2.4 倍の約 41.6 万人（概数）となりました（2013 年は約 17.4 万人）。

また、外国船社が運航するクルーズ船の我が国港湾への寄港回数は 654 回、日本船社も含めると 1,203 回となり、いずれも過去最高となりました。

クルーズ船は寄港地を中心に一度に多くの観光客が訪れ、グルメ、ショッピングなど地域での消費者需要が喚起されます。地方創生に資するためにも、引き続きクルーズ振興に取り組んでまいります。

1. 我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数について

- ◎ 我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数は、中国からのクルーズ船の寄港増加などにより、前年比 2.4 倍の約 41.6 万人^{注1}となりました。（図表 1）

2. 外国船社が運航するクルーズ船の寄港回数について

- ◎ 外国船社が運航するクルーズ船の我が国港湾への寄港回数は、中国からのクルーズ船の寄港増加や外国船社が運航する日本発着クルーズ船の増加などから、過去最高の 654 回となりました。（図表 2）
- ◎ 港湾別では、第 1 位：博多港 99 回（前年 19 回）、第 2 位：長崎港 70 回（前年 35 回）、第 3 位：石垣港 69 回（前年 59 回）となりました。（図表 3）

3. 外国船社及び日本船社が運航するクルーズ船の寄港回数について

- ◎ 外国船社及び日本船社が運航するクルーズ船の我が国港湾への寄港回数^{注2}は、過去最高の合計 1,203 回となりました。（図表 2）

◎ 港湾別では、第1位：横浜港 146 回（前年 152 回）、第2位：博多港 115 回（前年 38 回）、第3位：神戸港 99 回（前年 101 回）となりました。（図表 4）

（脚注）

注1 法務省入国管理局の集計による外国人入国者数の速報値で概数（乗員を除く）。

注2 本調査では、船内で1泊以上するクルーズ船の寄港回数を対象とし、日帰りクルーズは対象外とした。また、寄港回数には沖に停泊して乗客が通船で上陸した場合も含む。

【問い合わせ先】

国土交通省港湾局産業港湾課 大岡、林、白戸

電話 (代表) 03-5253-8111

(内線 46-422)

(直通) 03-5253-8673

(FAX) 03-5253-1651